

# 空港関連業務のご案内



北海道は、広大な地域に生活基盤や産業基盤が分散し、本州大都市圏からも遠く離れているため、空港が重要な交通基盤となっています。また、北海道は多くの観光資源を有しており、道内空港は観光産業の拠点として重要な位置付けとなっています。

当社は、女満別空港滑走路改良事業における滑走路調査・舗装評価・改良計画・材料試験・実施設計・施工計画・委員会運営補助に渡る一連の業務経験を基に、空港コンサルタント業務を展開しております。

道内企業である当社は、郷土北海道の空港整備、維持管理に今後とも貢献できるよう、技術力向上と体制強化に取り組んでおります。



## 1. 当社の空港技術分野

### 調査～試験

舗装調査・As混合物試験・測量調査  
路盤材料試験・地質調査・土質試験

### 分析～評価

舗装劣化分析・健全度評価  
改良断面検討・舗装材料判定  
空港耐震化検討

### 計画～設計

空港基本施設の計画・実施設計  
(滑走路・誘導路・エプロン)  
空港付帯施設の計画設計

### 発注者支援

施工計画・品質管理計画の策定  
各種申請書類の作成支援  
各種委員会の運営支援

## 2. 当社の空港業務実績

※ A (アルファ)	平成21年度	千歳 (20) 飛行場整備工事	舗装用骨材成分分析
B (ブラベ)	平成22年度	オホーツク紋別空港	施設調査設計(滑走路改良実施設計)
C (チャーリー)	平成22年度	女満別空港整備事業	舗装調査検討業務
D (デルタ)	平成23年度	女満別空港整備事業	改良工事(調査設計)
E (エコー)	平成24年度	女満別空港整備事業	エプロン舗装調査検討
F (フォクストロット)	平成24年度	北海道管理空港耐震化概略検討	
G (ゴルゴ)	平成24年度	女満別空港整備事業外	誘導路改良工事(実施設計)
H (ホテル)	平成25年度	利尻空港整備事業	場周柵実施設計
I (インディ)	平成26年度	女満別空港整備事業外	誘導路改良工事(騒音・振動調査)
J (ジュリエット)	平成27年度	帯広空港	滑走路等路面性状調査

※フォネティックコード：空港管制業務などにおいて重要な文字・数字の組み合わせを正確に伝達するための、国際的な頭文字の規則の通称。

# 3. 空港業務 事例紹介

調査  
試験

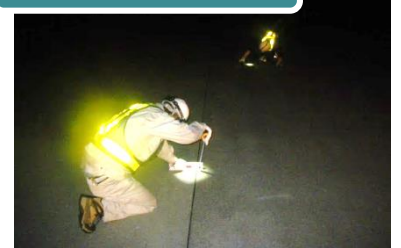
プリスタリング調査



滑走路 ひび割れ調査



エプロン 目地段差調査



FWD調査



空港における載荷荷重は150kN(15tf)で実施

滑走路 Asコア採取



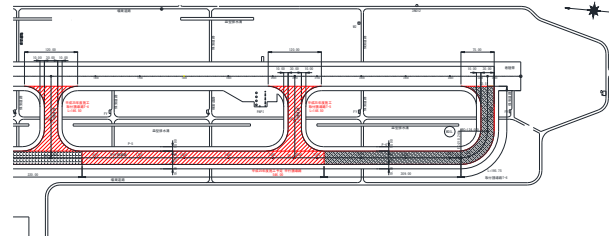
Asコア 室内試験



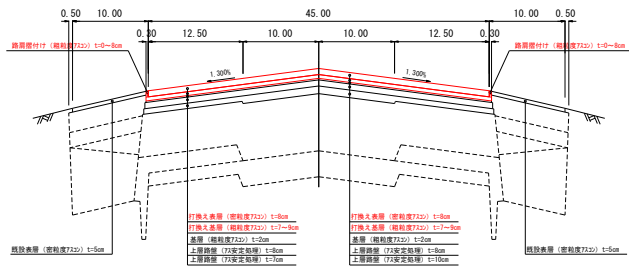
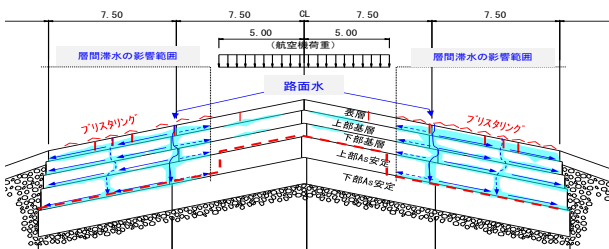
舗装材料・性状分析



改良工法 実施設計



劣化原因の推定



分析  
評価  
計画  
設計

発注者  
支援

技術検討委員会の運営補助



お問い合わせ先



建設コンサルタント

株式会社 開発調査研究所

〒062-0054 札幌市豊平区月寒東4条10丁目7番1号

TEL 011-852-3485 FAX 011-855-1298 <http://www.kaichoken.co.jp/>

E-mail kubo.215@kaichoken.co.jp

交通計画部 空港担当窓口

- 部長 後藤 茂 (RCCM)
- 次長 松岡 雄一 (技術士)
- 技師長 久保 裕一 (技術士)